

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	みんなで支えよう！私達の未来事業
事業主体 (連絡先)	ハローアルソン・フィリピン医療を支える会 (長野県北佐久郡御代田町御代田 2422-79)
事業区分	(8) その他 地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	939,600 円 (うち支援金: 704,000 円)

事業内容

活動の内容をまとめた冊子を作りました。
 作り方としては、高校生はじめ参加者全員が帰国後に
 原稿を提出し、その原稿を事務局にて校正・編集を行い
 1冊の本にまとめました。

(スケジュール)

2018年2月8日(木)～11日(日)現地活動を行う。

帰国後1週間以内に原稿を提出。

2018年3月22日 冊子完成。

2018年3月24日、25日に行われる報告会にて冊子を
配布

新年度に入り、東信地区の高校へ随時配布。



左の冊子と一緒に右の説明を
お渡ししています。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

今回は例年よりも多くの冊数を作成することができ、活動報告会に来場された皆様だけでなく、東信地区でこの活動に参加したことの無い高校や、この活動を知らない高校生にも伝えるきっかけが出来ました。具体的に数値化することはまだ難しいですが、今後、国際ボランティアや国際貢献に対する意識・考え方を持ってもらうことで日本の未来を担ってもらいたいと考えています。実際に、既にこの報告集を読んだ学生で来年度の活動に申込をしたいという生徒や物資の回収を問い合わせさせてきている生徒が出てきています。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

ネットでは写真などでその時の状況をすぐに伝えることは可能ですが、その人の思いや感情の変化までは克明に伝えることが難しいと思います。活動での出来事を文章にすることで感情の変化や、活動の内容を老若男女に伝えることが出来、より多くの方に詳細を伝えられると思います。現地に行くことだけでなく物資を集めることで人と人との繋がりや助け合いの心、思いやりの大切さなどを学べると思います。多くの皆さんに知ってもらい活動の輪を広げたいです。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

- 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
- 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

【目標・ねらい】

- ①冊子による広報活動
- ②未来を担う高校生の育成のための呼びかけ。冊子配布。

※自己評価 【B】

【理由】
 東信地区の高校へ配ることは出来たが作成する冊数が少なく、思ったより配布できなかった。